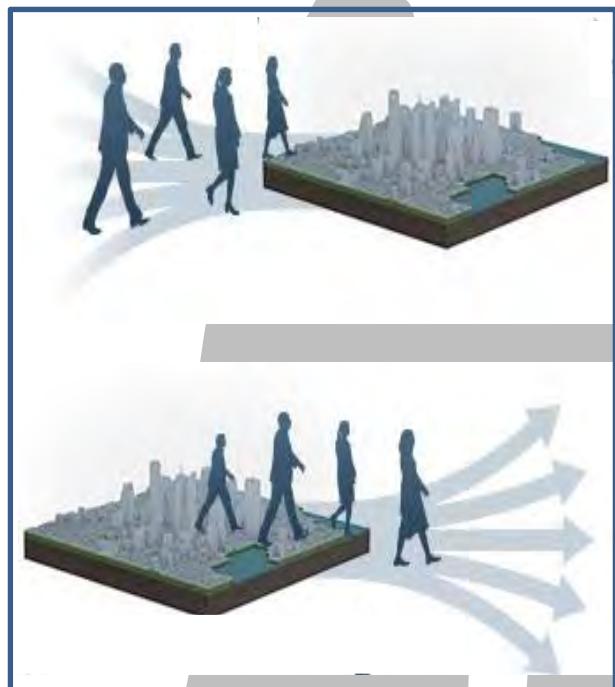


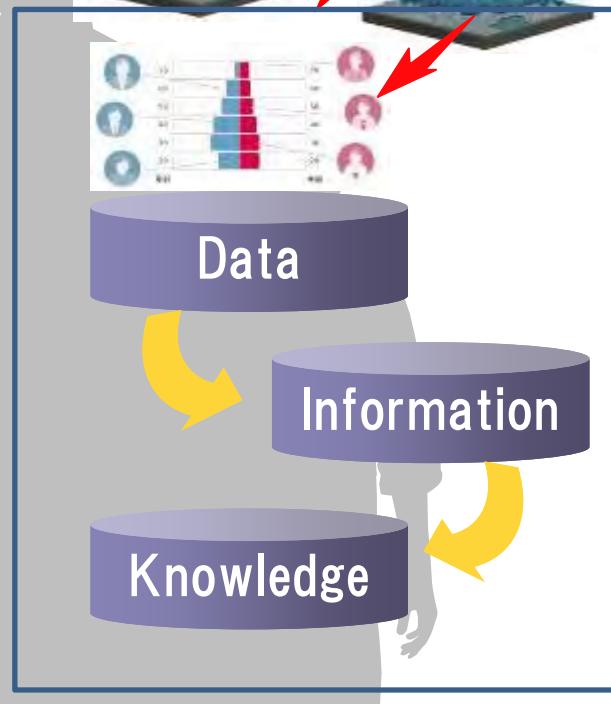
個人の動態動向を「まちづくり・観光促進」等に活用する

概要:個人の様々な動態動向を統計情報として収集し、そのデータの分析結果をまちづくり・観光促進等に活かす。



時間帯毎の人口分布
性別・年代構成
居住地域構成
外国人構成 等

年齢・性別に応じたイベント
等の施策検討、
市街地整備計画の検討 等



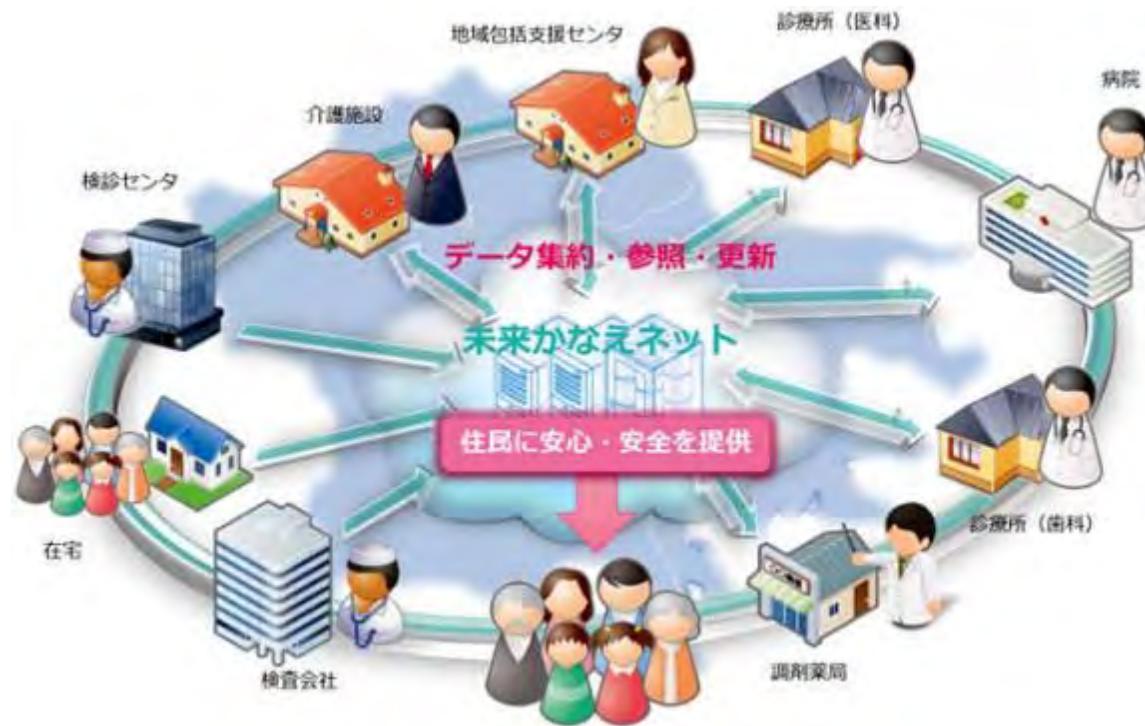
社会全体に及ぼす効果:「防災計画」「地域活性化」「まちづくり」の高度化

個人に及ぼす効果:居住地区の利便性等の向上による満足感増 等

医療・介護情報等の双方向連携による地域医療サービスの高度化

(日本ユニシス株式会社)

概要:個々人の医療・介護情報等を地域の参加機関(病院、診療所、薬局、介護施設等)で連携・利活用することで、より適切な診察や服薬指導等、切れ目のない地域包括ケアシステムを提供する。



住民に対する安心・安全の提供

【医療機関】

初診や救急搬送の患者でも他の医療機関での治療状況を把握できる。

介護施設からの情報をもとに在宅患者や介護職への適切な助言、医療介入の判断を行うことができる。

【薬局】

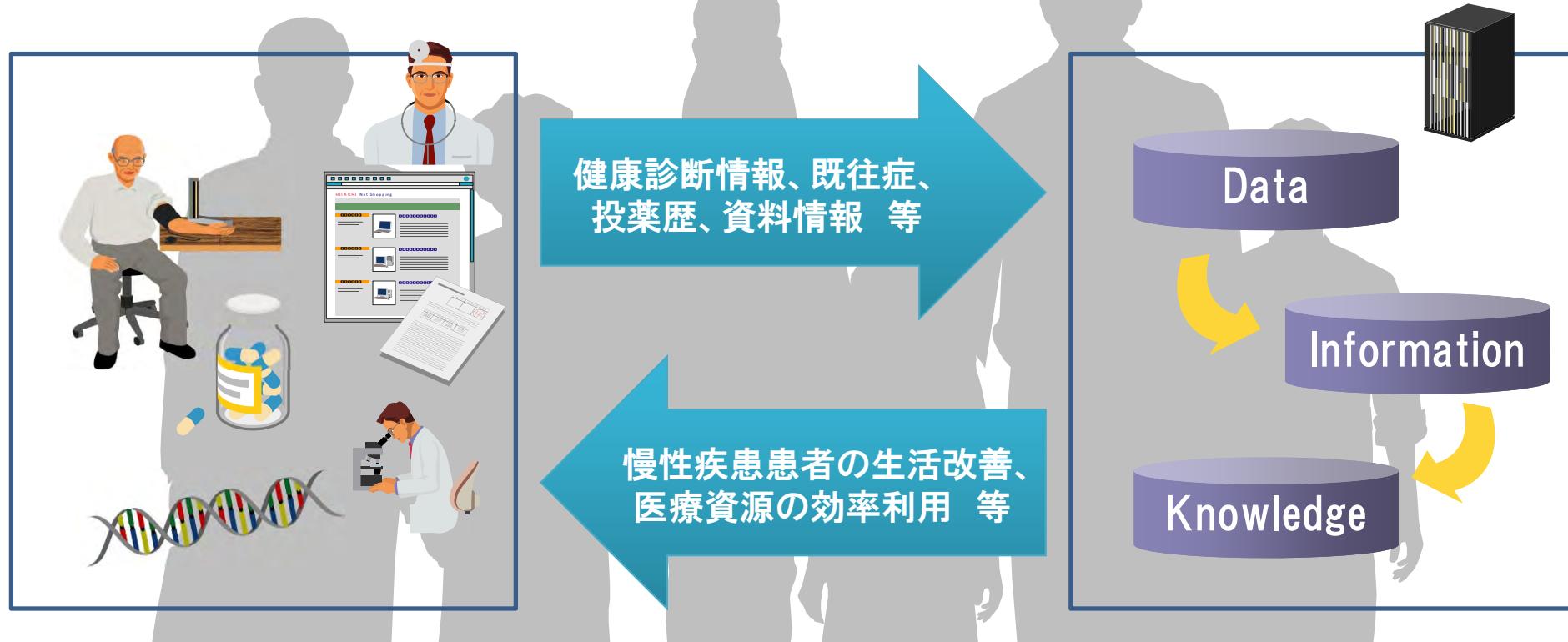
院外処方箋にない病名を把握し、より確実な服薬指導ができる。

【介護施設】

診察結果や処方内容をもとに適切な介助や服薬管理を行うことができる。

ヘルスケア情報の統計活用と個人指導

概要:個々人の、健康管理・医療・介護関連情報を関連機関で共有し、統計データや個別指導データとして活用する。

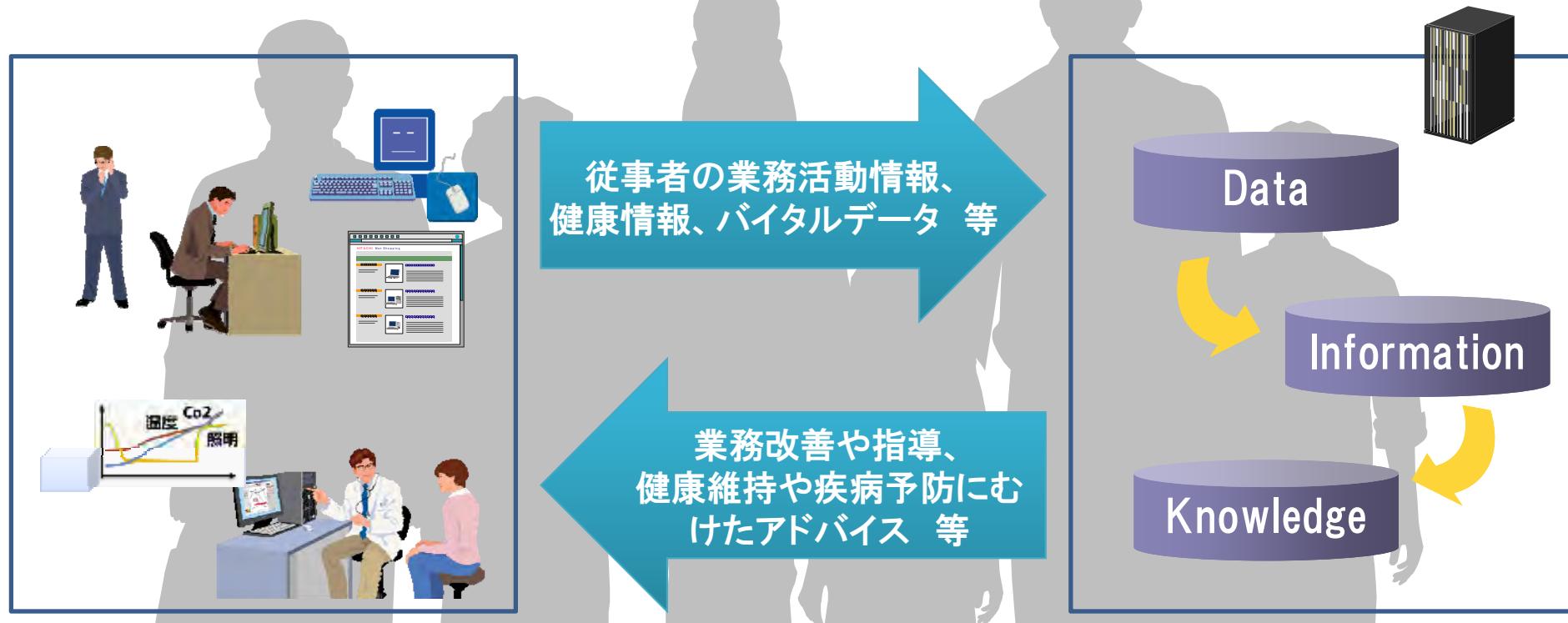


社会全体に及ぼす効果:社会保障費の抑制、生産・消費等経済活性化

個人に及ぼす効果:健康寿命延伸、自己実現・経済活動の継続 等

業務従事者のウェルネス情報の統計活用と業務改善利用

概要: 様々な業務従事者の活動状況や健康情報を統計データとして共有することで、より客観的な業界の業務改善や個別指導データに活用する。



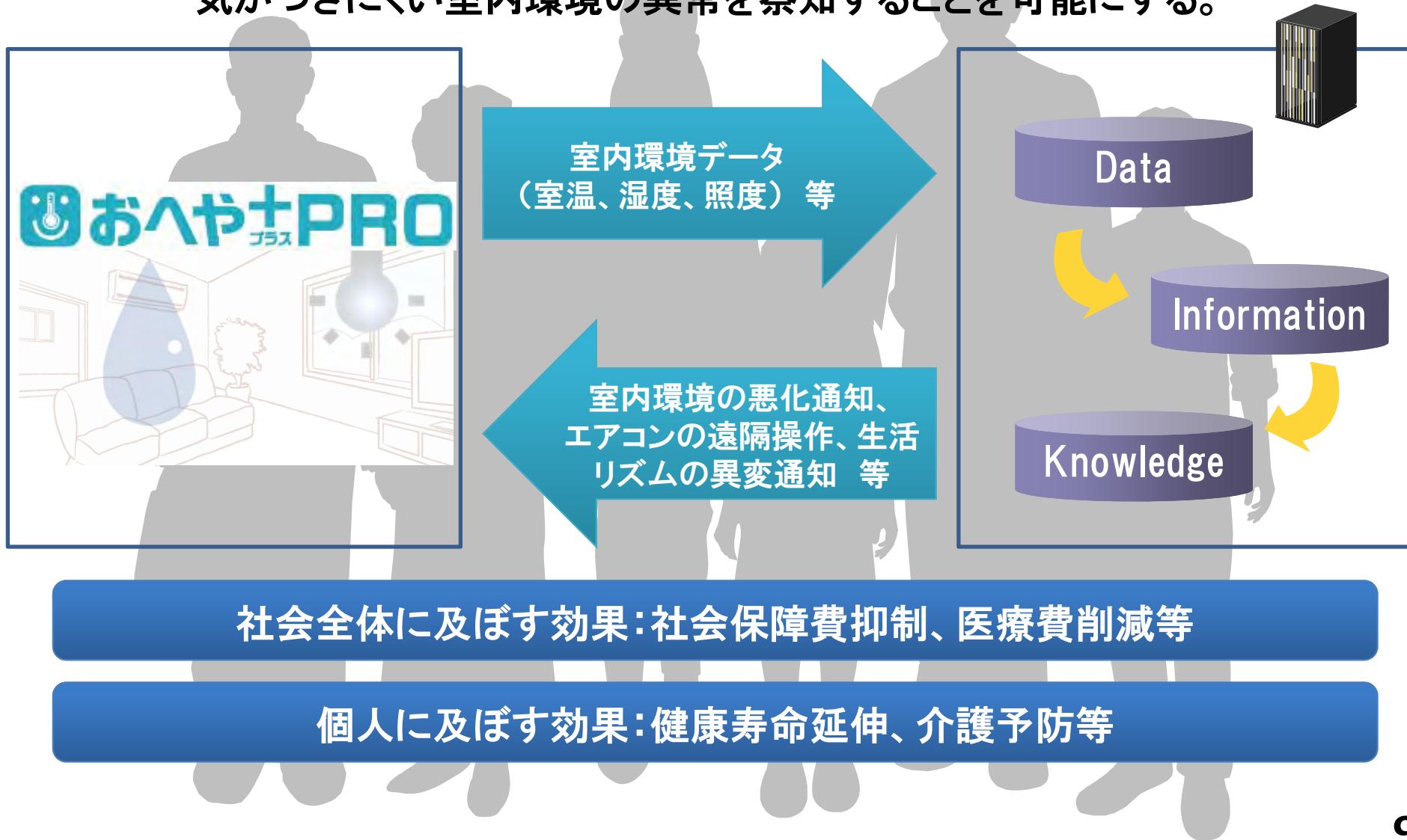
社会全体に及ぼす効果: 一億総活力化推進、疾患予防による医療費削減

個人に及ぼす効果: 生活満足度向上、自己実現・経済活動の継続 等

室内環境データを活用し、高齢者の健康と安全を見守る

(ニフティ株式会社)

概要: 室内環境データ(温度、湿度、照度)をクラウドで収集し、高齢者自身が
気がつきにくい室内環境の異常を察知することを可能にする。



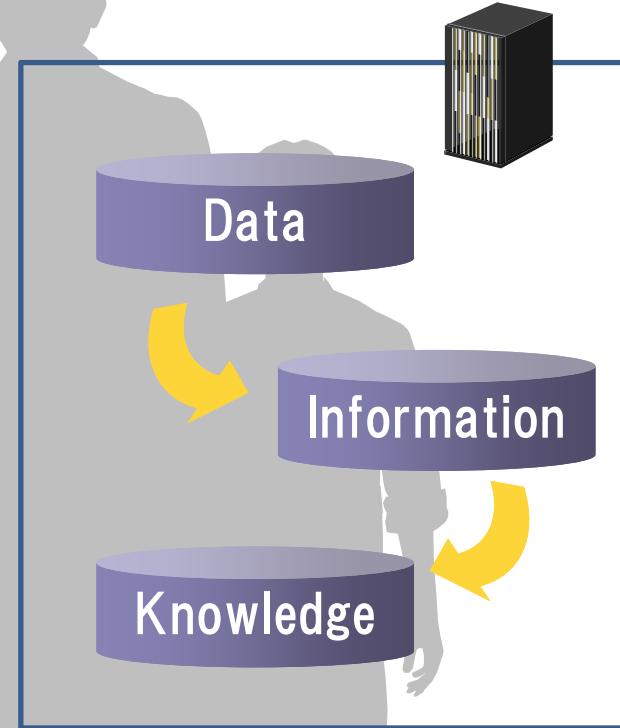
生命保険契約における健康診断情報等の継続的な活用

概要:生命保険契約において、加入時の診査だけでなく、健康診断情報やヘルスケア情報を継続的に蓄積し統計活用することで、保険料の低減とともに加入者の健康維持に役立てる。



健康診断情報、
ヘルスケアデータ 等

生命保険料率への反映、
健康維持のためのアドバイス、
契約付帯サービスの提供 等



社会全体に及ぼす効果: 疾患予防による医療費削減 等

個人に及ぼす効果: 健康維持、保険料低減 等